

最優秀賞（神奈川県知事賞）

## どんな思いで声をかけようか

川崎市立宮崎中学校 3年 やまつ あゆ 山津 亜祐

「頑張れ」という言葉を皆さんはいつ、誰に、どのような時にかけたことがありますか。そして、その時に皆さんはどのような態度で、どのような気持ちをもって声をかけましたか。

私は女子ソフトテニス部に所属していて、友だちが試合をしているときに本気で声をかけています。体育祭でも競技中の友だちや先輩方や後輩のみんなに精一杯の声を振り絞っています。しかし、よく考えてみれば、試合中の友だちも競技中の人たちも、一生懸命頑張っています。それなのに、さらに『頑張れ』と声をかけることは、はたして正しいことなのでしょうか。頑張っている人に『頑張れ』と声をかけることは、『無理をしろ』と言っているのと同じなのではないでしょうか。皆さんはどう思いますか。

私は、応援には人と人をつなぐ架け橋のような働きがあると思っています。そこで改めて「頑張っている人」に声をかける応援のあり方と応援することの大切さについて考えてみたいと思います。

私は、サッカー観戦が好きです。リアルタイムでよく観戦します。サッカーの試合直後のインタビューを聞くと、「皆さんの応援のおかげで勝つことができました。応援ありがとうございました。これからも頑張ります。」という言葉をよく耳にします。サッカー選手たちは毎日たくさん厳しい練習を積み重ねて頑張ってきたに違いありません。それなのに、『もっとがんばれ』と言われて嫌な思いはしないのでしょうか。何故、「応援ありがとうございました。」と感謝し、更なる応援が選手たちの力になったのでしょうか。それは『応援する側の態度や気持ち』ととても深い関係があるのではないかと最近思うようになりました。

先日行ったテニスの大会でのことです。相手チームの応援歌に違和感を感じたのです。歌詞の中に「イイネ、イイネ」という言葉がありました。言葉自体

はかわいい感じがして、それこそ「いいな」と思ったのですが、応援している人たちが「本当にイイネと思っているのかな」と疑問を抱いてしまうような応援の仕方だったのです。心から励まそうというのではなく、やらされているという感じなのです。もし、私とその応援で試合をしているとしたら、嫌な気持ちになったに違いありません。その時私は、応援には『応援する側の態度や気持ち』が重要なのではないかと考えたのです。

では、よい『応援する側の態度や気持ち』とはどんなものなのでしょうか。みなさんは、よい応援と聞かれたとき、どんな応援を思い浮かべるでしょうか。私は、迷わずワールドカップの各国の応援を思い浮かべます。国一丸となって選手たちを応援する態度や気持ちはまさに素晴らしいものだと思います。応援は人を励ますこと。頑張っている選手に心をこめて声をかける、そんな思いをみんなで共有することが大切なのです。だからこそ、選手たちの力となり、選手たちは「応援ありがとうございました。」とお礼を言うのだと思います。

皆さんにもさまざまな応援の経験があることでしょう。そんな今までの応援を振り返ってみてどうですか。「頑張れ」と声をかけたい人の力になるような応援ができていましたか。

私はこれからの応援で、相手の隠れた努力を感じ取り、それを敬う態度と感動を与えてくれることへの感謝の気持ちをしっかりと持って、心から応援しようと思います。

『応援する時に必要なこと』それは、心のありようなのです。『敬い、感謝する』気持ちとは、相手を思いやる優しい心といってもよいでしょう。このことを一人ひとりが意識したとき、私たちは世界中の人々と一丸となってお互いを応援しあうことができるのだと思います。